

乳幼児医療費の小学校就学前までの無料化 及び旧町民センターつるだ荘解体工事費など

4億6212万円を追加

解体が行われる旧町民センターつるだ荘・旧鶴田母子健康センター

平成21年度 9月補正

会 計 名	補 正 額	補正後の予算総額
一 般 会 計	4億6,212万円	140億5,412万円
特 別 会 計	老人保健医療	465万円
	介護保険事業	1,799万円
	介護サービス事業	126万円
		2,110万円

今回の補正是、保育所運営費に要する経費及び道路新設改良費、財産費、林道整備費など所要の経費を補正する必要があるため、4億6212万円が追加されました。主な内容としては、あびくる館の遊具・ウッドデッキ修繕経費250万円、旧町民センターつるだ荘及び旧鶴田母子健康センター解体工事4450万円、本庁舎耐震診断業務1万円、私立保育所改修助成事業補助9370万

老人保健医療 特別会計

《全会一致で可決》

円、乳幼児医療費助成事業費361万円などとなっています。

(4ページに掲載)

補正予算の主な内容

一般会計

《全会一致で可決》

円、乳幼児医療費助成事業費361万円などとなっています。

《全会一致で可決》

《全会一致で可決》

9月定例会は、9月14日から10月2日までの19日間の会期で開かれました。条例、各会計の補正予算、決算特別委員会の設置などを慎重に審議し、提案された議案すべてを可決しました。

9月定例会のあらまし

介護保険事業 特別会計

《全会一致で可決》

高額介護給付費の申請増加等に伴う経費を補正するため、1799万円が追加されました。

嘱託職員を1名追加するため必要な経費を補正するため、126万円が追加されました。

答 現在、認定審査調査員4名、介護予防係内に併設されている地域包括支援センターの介護予防業務として4名が勤務している。介護予防業務が過重となっていることから、嘱託職員を1名追加するものです。介護予防事業を進めるためには、当センター専門職員の体制を充実させる必要があると考えております。